

令和5年度 教科別研修講座（C002 小学校・中学校国語科書写）手引き  
書写で身につける知識・技能とは～手書き文字文化と ICT を利活用した授業づくり～

- 1 目 標
  - ・文字文化の視点に立った書写指導で身につける知識・技能について理解を深める。
  - ・ICT を効果的に活用した授業づくりについて学びを深める。
- 2 主 催 教育総合研究所
- 3 期日および会場 令和5年7月24日（月）9:30～16:00 教育総合研究所
- 4 受講対象・定員 教諭・常勤講師・会計年度任用講師 30名  
なお、この研修は、選択研修および2年目研修として位置付けられています。
- 5 日 程
  - 9:00～ 9:25 受付
  - 9:30～9:35 開講式
  - 9:35～10:50 書写の学習について（基礎知識、字形と字体の関係など）（講義）
  - 11:00～12:00 書写の見方・考え方（文字文化の視点を含む）（講義）
  - 12:00～13:00 ー昼食休憩ー
  - 13:00～13:50 ICT を効果的に活用した授業づくり（講義、演習）
  - 14:00～15:50 毛筆を硬筆に活かす方法（水書用筆を含む）（演習）
  - 15:50～16:00 研修のまとめ（振り返り）、アンケート入力

## 6 講師紹介

清水 文博（しみず ふみひろ）氏

山梨大学大学院准教授。手書き文字文化についてや毛筆を硬筆に活かす方法、ICT を活用した書写教育について研究を進めている。共著に『国語科書写の理論と実践』『書の古典と理論』、論文に「『小学国語読本』『小学書方手本』の字形訂正－『木』のはね、書写体、教科書体と明朝体」など多数。

## 7 受講者へのお知らせ

(1) 本講座は、対面集合型による教科別研修として実施します。

(2) 持参するもの

- ・研修資料(研修日の5日前から以下の手順でダウンロードできます)

研究所のホームページ→SS0→「研修講座申込システム」→「受講申込」→「添付ファイル」

- ・書道用具一式（大筆、小筆を使用した実習があります）
- ・水書用シート（教科書の付録でよい）※水書用筆は研究所で準備します。

(3) 事前に、通信型研修「H004 文字のナゾは小学校で解き明かす」または「H013 分かった！できた！中学校国語科書写」を受講してください。

(4) 車での来所の場合、研究所周辺は小学校の通学路となつていますので、速度30km/h、一旦停止を遵守してください。また、当日の誘導表示や係員の指示に従い、駐車場は決められた場所をお願いします。

(5) 研究所には食堂・売店はありません。

(6) 県では「クールビズ」を推進しています。上着やネクタイを着用しない軽装での受講をお願いします。

(7) 教育総合研究所ホームページに「研修受講に際しての留意事項」があります。ホームページもしくは右のQRコードから確認してください。



## 8 研修の参加に支障が生じたとき

申込み後、研修の参加に支障が生じたときは、管理職から電話で御連絡ください。欠席届はメールにて送付してください。欠席届に公印は不要です。

【連絡先】教育総合研究所 教職研修センター 専門研修課 0776-58-2160

【欠席届の様式】研究所のホームページ「研修の申込・案内」→「共通様式」からダウンロード  
ファイル形式：PDF ファイル名：【勤務校略称\_氏名】教科別 講座番号 欠席届  
(例：【福井小\_福井太郎】教科別 C001 欠席届)

【提出経路】受講者 → 管理職 → 福井県教育総合研究所

【欠席届の提出先】福井県教育総合研究所長 宛 [s-kensyu@fec.fukui-c.ed.jp](mailto:s-kensyu@fec.fukui-c.ed.jp)

## 9 研修の振り返り

事後アンケート  
(研修の直後に実施)



活用アンケート  
(研修の約3か月後に実施)  
詳細はメールにて連絡します



お問合せ先

教員研修課 (小学校・中学校国語科書写講座担当) 担当：小谷

電話：(0776)58-2160 E-mail：[h-odani-eq@ma.fukui-ed.jp](mailto:h-odani-eq@ma.fukui-ed.jp)

ホームページ <https://www.fukui-c.ed.jp/~fec/>